

CIRCLE PIANISHIMO
PRESENTS



鶯沢文香は

よくもてる

FOR ADULTS ONLY

貴方のことが
好きです…!!

僕と…
付き合ってください!



その方とは…
特に面識もなく…

ある日当然
告白されました



私はその方のことを
特になんとも思っては
いななかつたのですが

せっかくのご好意を
無下にしてしまうのは
とても申し訳ないと思い

これと言って
断る理由も
ありませんでしたので



お付き合いする
ことにしたのです

それから
私たちは

他愛もない
日常を過ごして

そして…



性行為を行うに
至りました

ああ!!
ああ!!

鷺沢さん!!
気持ちいい!!



そういった行為に
抵抗がなかった
わけではないのですが…

書物などを
読んでいますと

よく男女のそういった
行為は頻繁に描写
されていますので…

そういうもの

なのだと思
っていました…





そうですね……

その時
私は……

何も感じて
いなかった

ように
思います……

ただ彼が
切なそう

そして必死に
動かしていたのが

なんだか
かわいそうに
感じたことを
覚えてます……

あっ!!
驚沢さん!!
イクよ!!

え……?

それから
しばらくして……

オ
ク
ッ

もう……
別れよう

彼から別れを
きり出されました

「鷺沢さん、僕のこと
興味ないでしょ……」

彼のその言葉に

私は何も言い返す
ことができません……

ただ彼が物悲しく
そうに去っていく
後ろ姿を見つめて
いました……

それから
暫くの間は

図書館に
行ったり

喫茶店で
お茶を飲んだり

木陰で読書を
嗜んだり

一人の時間を
楽しんで
いたのですが……

そういう
時期だったのかも
しれません……

新しい方との
お付き合いが
はじまりました

あっ

あっ

驚沢さん!
驚沢さん!!

キッ

キッ

キッ

キッ

キッ

キッ

キッ

この方とも
私は特に
面識はなく……

以前から私に
ご興味があら
れたようです

私の気持ちは
以前と何も
変わって
ありません

「驚沢さん……僕の……
興味ないでしょ……」

あっ
♡

さっ
驚沢さん!?

もしかして
感じてるの!?

えっ!?

あ……
あ……

!?

……



結局

文香……ッ！
文香ッ！



彼とも
長くは続かず

私はそろそろ
一人でいる方が
気楽で良いかと
思いたのですが……

結局私は…

新しい方とお付き合いを始めたのです…

また断りきることができず…

文香ちゃんかわいいね

どう？気持ちいい？

あ…

言われましても…

この時にでた声は

演技ではありませんでした





セックすが始まると
彼はそれまでと
うってかわって激しく

ふいふ
流石に三発は
疲れな〜w

底なしの
体力でした

トロ

ゴキョ
ゴキョ



うっしっ
二回戦
いこつかよ



そうそう
もう少し口を
すぼめて...

うわっ
めちやくちや
エロい顔

文香ちゃん
フェラの才能
あるよW

あー
最高

新しい方法を
教わり...

ふっ
ふっ
ふっ

んふっ
んふっ
んふっ
んふっ

んふっ
んふっ
んふっ
んふっ



オラッ!!

おまんこ
気持ちいいか!!

おまんこ
気持ちいいか!!

はっ
はっ

あっ
あっ

あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ

何度も快楽を
体に刻まれ

私は確かに
感じました...

自分の心と
体が...
変わって
いくのを

はっ
はっ

あ
あ
あ

それから

セックス漬けの
毎日でした…

セックスに
明け暮れ

彼に求め
られ

私はもう…
以前の私では
なくなってしま
いました…

それなのに…

いつも

いつも

快楽を
貪るように

ガッ

ガッ

ガッ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

あーごめん

あまりにも唐突に……

彼はそう言っ
て私の前から
去りました……

その時は
なんだか……

いきなり
放り出された
ような感覚に
陥り……

俺他のコト
付き合うこと
にしたから

以前のように

一人でいる
ことに安息感
を得ることは
ありません
でした……

そんなときに

知人の
すすめで

「合コン」

なるものに
参加すること
になりました……

普段の私なら



絶対に
行か
なかつ
たこと
は思
います
が

なんだ
か
そう
いっ
た...



気分
だっ
た
の
で
す...



その
時
の
私
は



ホニ

おーもう
やっつてんのか

おつかれ
うまく
ごまかせた?

おう
上手く言って
他のコらは
帰してきたわ

それにしても
このコ
マジやべーな!!

クソエロい!!

服の下に
着てよおん

おまえら先
始めてんだから
次俺に
やらせろよ!!

最初からやる気
満々だったんだろお

あー
もう我慢
できねーわ

やりまくって
やつからなあ

彼らに抱かれ
ている時...



彼らに抱かれて
いる時私は……

どうしようも
ないほどに

恍惚とした快感を
全身で感じて
いました……

私は……
はしたない女

なので
しょうか……



そんなある時…

文香ちゃんに
俺の知り合いに
話したら興味
持ってたさ

その時は本当に
AVのような映像作品
の撮影だとは思って
いませんでした…

よかつたら
みんなまで
やりまくらね？

お知り合いの
男性の方と
パーティ気分
でセックスを
しないかとい
う
乱交の
ようなもの
が誘いでした…

ねっしょい
いでしょ？

文香ちゃんも
好きでしょ？

えっ
ちよっ!!

文香ちゃん!!
まつ…!!





はくいそれじゃあ
自己紹介してみよっか♡

あっあの…
これは…

あゝまあ
いいから！

細かいこと
気にしないで

なんか言っ
てみて♪

はあ…

その…
驚沢文香と…
いいいます…

○○○学○○○学科に
通っています…

いいいねえ

今まで何人くらいと
ヤツたの？

その…7人
です…

7人!?

大人しそうなわりに
すごい大胆なんだねえ！

そ…
そうで
しょうか…



あん！！

そんな今日は
ナマでOK
って聞いて
るんだけど

問題ないよね？

あ…
その…!!

絶対気持ち
いいからさ

ゴムなしで
ヤリまくろうね♪

…はいっ



あゝやばい
見てたら勃っ
てきたわ

もういいから
さっさと
始めようぜ

やべえ!!

このコのマンコ
マジ名器!!

マジから
早く入れて〜

あ
あ

あ
あ

オラ中出し
キメてやる
からなっ!!

しっ
イケツ!!

あ
あ

あ
あ

は
は

は
は

あ
絞られる〜

は
は

は
は

コンドームを
用いない
セックスは:



想像以上の
快楽でした

容赦なく精液を
吐き出され……

それらを受け
止めながら……



私はその時……
ふと……思ったのです

私はきつと……
これからもずつと……

多くの男性と……
セックスし続ける
のだから……と





あーもう
この女エロすぎ!!

おら口が
しどぞ!
しつかり
しやぶれ

んほ
んほ

んほ
んほ

オラツ
イケツツ
イケツツ!!!

あー!
自分からちんぽ
吸い付いて
きやがる!

は

は

んほ

んほ

んほ

んほ

多分私は...
はしたない女

なんだと
思います

本心から
言うよ

だけど...
だからこそ





あゝ気持ちよかつた



ほらちゃんとお掃除フェラもしてね♪

はっやっぱり文香ちゃんセックス最高だったよね♪

セックス最高です

はっ♡



セックス最高して♡

……って



それから



根柢70%に見えし美は相対的のチキ!!

こう見えて私です(笑) ヤリマンなんです



何人かの方とお付き合いをしましたが...

長続きはできませんでした...

きっと私は...

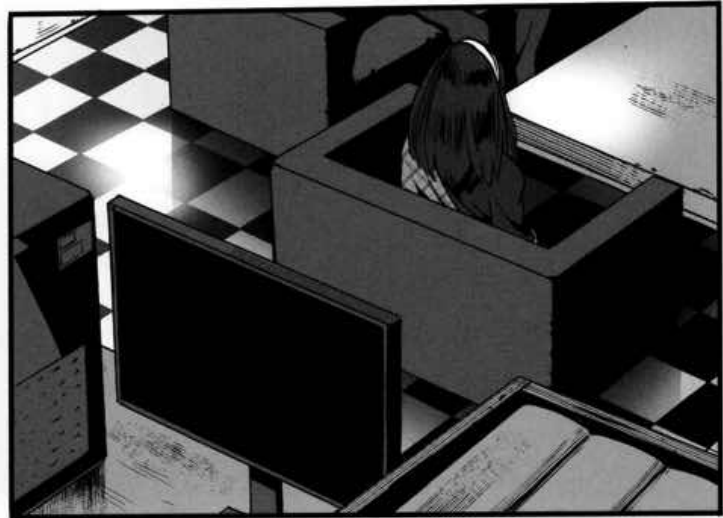
誰かと長期的なお付き合いをすることができない

そんな人間なんですよ...



でも... そんなこと...

でいすよ...



それを私に
見せたと
言うことは

そういうこと
ですよね……

さあ……
教えて
ください

あなたは私と……
どんなことが……

でしたか
♥

鷺沢文香はよくモテる



サークル：ピアニッシモ
著者：ピジャ
印刷：株式会社 緑陽社

twitter： <https://twitter.com/pjaniishimo>
pixiv： <http://www.pixiv.net/member.php?id=191346>

2017 12 31

■ この本は成年向けです。18歳未満の未成年の購入、閲覧を禁止します。
■ この本の内容の一部、または全てを無断で転載することを禁じます。

ち

ん

こ



路鳥沢文香は

よくモテる

THE IDOLM@STER CINDERELLA GIRLS
HUMIKA SAGISAWA'S FUNBOOK